

日本外傷データベース患者登録フォーマット 施設名

(網掛けはオプション項目です。可能な限りご記入ください。)

患者基本情報

患者氏名: _____ 患者 ID: _____ 年齢: _____ (月齢 _____) 性別: 男 女

病院到着日: 20__年__月__日

受傷日時: 20__年__月__日__時__分 推定 不明

外傷原因: 不慮の事故 自損(自殺企図) 傷害 労災 他 不明

外傷分類: 未入力 鈍的 鋭的 熱傷 他 不明

受傷機転:

・鈍的外傷の場合

交通事故: 四輪車両運転者 四輪車助手席同乗 四輪車後部座席同乗 自動二輪車運転者
自動二輪車同乗者 自転車走行中 歩行者 その他の車両乗車中墜落、転落: 墜落(高所から) 転落(階段等) 転倒機械による外傷: 回転体機械 プレス機 その他落下物、爆発物等: 落下物、飛来物 爆発挟圧: 重量物による挟圧 家屋倒壊、土砂崩れ等鉄道関連: 電車に轢過、接触等その他: スポーツ中の事故 その他の機転による鈍的損傷

・鋭的外傷の場合

刺創、切創 銃創 杵創(刺杭創) その他の機転による鋭的損傷

・熱傷の場合

火炎 熱湯 爆発 化学物質 その他

病院前情報

搬送経路 現場から直接救急搬送 医療機関から転送 救急車以外で 他 不明搬送方法 救急車 ドクターカー 自家用車 ヘリ 独歩 他 不明消防機関名

覚知日時: 20__年__月__日__時__分 推測 不明

到着日時: 20__年__月__日__時__分 推測 不明

傷病者接触日時: 20__年__月__日__時__分 推測 不明

現発日時: 20__年__月__日__時__分 推測 不明

病院着日時: 20__年__月__日__時__分 推測 不明

救急救命士同乗: あり なし 不明 搬送時間__分

病院前処置 酸素吸入 頸椎カラー バックボード ショックパンツ 副子 人工呼

吸 胸骨圧迫 エアウェイ挿入 気道確保 除細動 静脈路確保 施行

せず 他 不明

救急隊到着時の所見

収縮期血圧__mmHg 未入力(記載) 測定不能 測定せず不明

拡張期血圧__mmHg 未入力(記載) 測定不能 測定せず不明

脈拍数__ /分 未入力 測定不能 測定せず不明

呼吸数__ /分 未入力 測定不能 測定せず不明

現場 JCS _____ 不明

現場 GCS: E _____ 不明 V _____ 不明 M _____ 不明 合計 _____ (自動計算)

転送情報 (転送の場合)

初期消防機関名 _____

転送元病院分類 : 一次救急施設 二次救急施設 救命救急センター 他 不明

転送理由 : 処置不能 満床 専門医不在 症状悪化 他 不明

転送元病院収容日時 : 20 ____年 ____月 ____日 ____時 ____分 推測 不明

転送元病院出発日時 : 20 ____年 ____月 ____日 ____時 ____分 推測 不明

経由病院数 _____

受傷から当施設搬入までの時間 : ____時間 ____分(自動計算)

来院時情報

収縮期血圧 _____ mmHg *心拍あるも血圧測定不能時は「40」、脈拍触れずは「0」

拡張期血圧 _____ mmHg *触診のときは入力せず

呼吸数 : _____ /分 不明 心拍数 : _____ /分 不明

体温 : _____ 不明 体温測定部位 腋窩 直腸 鼓膜 他 不明

来院時 JCS : _____ 不明 来院時 GCS : E _____ 不明 V _____ 不明 M _____ 不明

受傷前飲酒 : あり なし 不明 血中アルコール濃度 _____

既往症

既往疾患なし

循環器疾患 : 虚血性心疾患 心不全 高血圧 その他

呼吸器疾患 : 気管支喘息 COPD その他慢性肺疾患

消化器疾患 : 肝硬変 慢性肝炎 消化性潰瘍 炎症性腸疾患 その他

代謝性疾患 : 糖尿病 高度肥満 その他

中枢性・精神疾患 : 脳血管障害(片麻痺等) 精神疾患 痴呆 精神発達遅滞 その他

免疫不全、癌など : HIV・AIDS 悪性腫瘍治療中 血液疾患治療中 ステロイド療法中

免疫抑制剤療法中 血液凝固抑制剤療法中 血液透析中 慢性腎不全 妊娠中 その他

検査関連情報

医師診察開始時間 : 20 ____年 ____月 ____日 ____時 ____分 推測 不明

腹部超音波(出血診断) : 陽性 陰性 施行せず 不明

CT スキャン検査 : 施行せず 頭部 頸部 胸部 腹部 骨盤 脊椎 他 不明

CT 実施時間 : 20 ____年 ____月 ____日 ____時 ____分 推測 不明

緊急血管造影 : 施行せず 頭部 頸部 胸部 腹部 骨盤 脊椎 他 不明

血管造影開始時間 : 20 ____年 ____月 ____日 ____時 ____分 推測 不明

輸血

初期 24 時間以内輸血 : あり なし 不明 初期 24 時間輸血総量 : _____ 単位

輸血開始日時 : 20 ____年 ____月 ____日 ____時 ____分 推測 不明

初回手術 : 手術なし

開頭 穿頭 開胸 開腹 骨折手術 血行再建 TAE 鏡視下手術 肢再接着 止血

その他 不明

初回手術開始日時 : 20 ____年 ____月 ____日 ____時 ____分 推測 不明

48 時間以内の再手術 : 手術なし

開頭 穿頭 開胸 開腹 骨折手術 血行再建 TAE 鏡視下手術 肢再接着 止血
その他 不明

救命救急処置

呼吸 : 経口的気管内挿管 経鼻的挿管 輪状甲状靭帯穿刺または切開 補助呼吸・人工呼吸
循環 : 閉胸心マッサージ 開胸心マッサージ 胸大動脈遮断 経皮的動脈遮断バルーン
胸腔穿刺 胸腔ドレナージ 心嚢穿刺 心膜開窓術 ショックパンツ装着
ターニケット装着 救急室穿頭 TAE 中心静脈ルート確保 緊急輸血(24 時間以内)
昇圧剤・カテコラミン投与

整形外科 : 頸椎牽引(観血的) 骨折の牽引 骨折の創外固定 その他

手術内容

頭部 頭蓋内血腫除去 外減圧 内減圧 硬膜形成術 頭蓋骨形成術 脳室ドレナージ
VPシャント 止血 TAE その他

顔部 骨折の観血的整復固定 視束管開放術 眼窩形成術 顎間固定 歯牙形成等 止血
TAE その他

頸部 止血処置 血管縫合・吻合人工血管置換など 喉頭縫合 喉頭形成 気管縫合
気管形成 その他

胸部 肺縫合 肺部分切除 肺葉切除 肺門遮断 心筋縫合 心膜縫合 血管縫合
血管吻合 血管形成 人工血管置換 気管(支)縫合 気管(支)形成
肋骨固定術 横隔膜縫合 胸壁、胸郭の止血 胸腔鏡下手術 試験開胸
止血など その他

腹部 肝縫合 肝部分切除 肝葉切除 脾縫合 脾部分切除 脾摘出 腎縫合
腎部分切除 腎摘出 膵縫合 膵部分切除 膵管形成 膵頭十二指腸切除
Damage control Surgery 胃縫合、切除 十二指腸縫合、吻合、漿膜パッチ
小腸縫合、切除、吻合 大腸縫合、切除、吻合 人工肛門造設(腸瘻造設)
胆嚢摘出術 膀胱縫合 膀胱瘻造設 尿管再建
腹壁形成術(サイロ閉鎖含む) 腹部血管縫合、吻合 腹腔鏡下手術 試験開腹
TAE(腹部血管) 止血などその他

整形外科 筋・腱・神経縫合 血管縫合、血行再建 肢再接着 骨折の観血的整復固定術
脊椎の観血的固定術 骨盤の観血的整復固定 筋膜切開術 その他

皮膚 植皮術 減張切開 その他

手術適応

頭部 : 頭蓋内圧亢進に対する手術 開放性脳損傷に対する手術 陥没骨折に対する手術
水頭症に対する手術 その他の目的による開頭手術

顔面 : 出血に対する手術 形成目的の手術 咬合のための手術
視機能回復のための手術 その他

頸部 : 出血に対する手術 気道確保のための手術 血行再建のための手術 その他

胸部 : 胸腔内出血に対する手術 縦隔血腫に対する手術 気道出血に対する手術
大量エアリークに対する手術 開放性胸郭損傷に対する手術 flail chest に対する手
術 横隔膜破裂に対する手術 その他の目的による開胸手術

腹部コンパートメント症候群（ACS） その他

呼吸器系： 肺水腫 無気肺 肺炎（誤嚥性肺炎含む） 肺塞栓 膿胸 ARDS
急性呼吸不全 その他

消化器系： ストレス潰瘍、 消化管出血 イレウス 膵炎 胆嚢炎 高ビリルビン血症
肝不全 その他

骨格系： コンパートメント症候群 骨髄炎 再骨折 偽関節 その他

凝固系： DIC、 血液凝固障害 血小板減少（5万未満） その他

感染症ほか： 菌血症、 カテーテル感染 敗血症・多臓器不全 腹腔内膿瘍 尿路感染症
感染性腸炎 創感染 創離開 褥瘡 低体温（35 未満） 薬剤アレルギー
その他

入院退院情報

入院日： 20____年____月____日____時____分 推測 不明

初期治療後入院： 救急センター（ICU） 一般病棟入院 救急室または手術室にて死亡
他 不明

入院後診療科 救急科（救急専従医） 外科 脳外科 整形外科 形成外科 他 不明

人工呼吸管理日数____日 ICU 在室日数____日

救急部退出/転科日:20____年____月____日____時____分 推測 不明

救急部管理日数____日（自動計算）

退院日:20____年____月____日____時____分 推測 不明

退院後転出先： 自宅 他医療機関 死亡 他 不明

死亡時刻:20____年____月____日____時____分 推測 不明

剖検： 司法解剖 行政解剖 病理解剖 他 不明

機能的自立度評価法（FIM）（合計点数自動計算）

7点；完全自立

6点；装具使用で自立（時間がかかる、装具や自助具が必要、投薬している、安全性の配慮が必要）

5点；見守りが必要（監視、準備、指示、促しが必要、認知項目では90%より多く自分で行う。）

4点；最小限の介助でよい（75%以上自分で行う）

3点；中等度の介助を要する（50%以上、75%未満自分で行う）

2点；最大限の介助が必要（25%以上、50%未満自分で行う）

1点；全面介助が必要（25%未満しか自分で行わない）

不明

・セルフケア： 食事____点、身づくろい____点、上着を着る____点、下着ズボンをはく____点
トイレ（排泄）____点

・排泄コントロール： 排尿コントロール____点 排便コントロール____点

・移乗： ベッド、イス、車いす____点 トイレ____点 浴槽、シャワー____点

・移動： 歩行または車いす____点 階段昇降____点

・コミュニケーション： 理解力____点 表現力____点

・社会的認知： 相互作用（社会的交流）____点 問題解決____点 記憶____点